

朝日大学病院を受診された患者さまへ

研究情報の公開について(オプトアウト)

通常、臨床研究を実施する際には、文書もしくは口頭で説明・同意を行い実施をします。臨床研究のうち、患者さまへの侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用い研究等については、国が定めた指針に基づき「対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得る必要はありません」が、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要とされております。このような手法を「オプトアウト」と言います。オプトアウトを用いた臨床研究は下記の通りです。なお、研究への協力を希望されない場合は、下記文書内に記載されている各研究の担当者までお知らせください。

研究課題名	心エコー図検査を用いた心筋重量あたりの左室収縮能と拡張能の同時測定での心不全のリスク評価の検討
当院の研究責任者(所属)	田中新一郎(循環器内科)
他の研究機関および各施設の研究責任者	該当なし
本研究の目的	現在、広く臨床応用されている心エコー図検査にて組織ドプラー法から算出される拡張早期僧房弁輪部運動速度ならびに収縮期僧帽弁輪部運動速度を単位心筋重量あたりで同時測定での心不全のリスク評価を後ろ向きに検討すること
調査データ該当期間	2013年5月1日から2018年4月30日
研究の方法(使用する資料等)	<ul style="list-style-type: none">●対象となる可能性のある患者さま 上記期間内に心不全が疑われ経胸壁心エコー図検査を当院で施行された方●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用する。また、生理検査室の経胸壁心エコー図検査の画像データを解析のために利用する。
試料/情報の他の機関への提供	他の機関への試料・情報の提供はない
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源(利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
お問い合わせ先	電話:058-253-8001(朝日大学病院代表) 担当者:循環器内科 田中新一郎
備考	